

## 1 本校の教育目標

- (1) 児童生徒個々の障害の状態及び発達段階に応じた基本的生活習慣を形成し、健康の保持・増進を図る。
- (2) 生活経験を広げて、外界への興味関心の芽生えを培い、その発達を促す。
- (3) 感情豊かな児童生徒を育成し、集団生活に楽しく参加できるようにする。
- (4) 人や物の働きかけを受けとめて、可能な限り要求伝達のできる児童生徒を育てる。

## 2 本校の特色

- (1) 沖縄療育園との施設隣接校で、入所している医療管理下の児童生徒が対象である。
- (2) 教育課程編成の特色
  - ① 授業時数については、園の日課と児童生徒の健康状態を考慮しながら適切に設定し、一単位時間は小学部45分、中学部・高等部50分とする。1日の授業は、午前3時間、午後2時間の計5時間である。
  - ② 小学部、中学部、高等部一貫した教育課程を編成し連携を図っている。
  - ③ 児童生徒の実態を踏まえ「自立活動」を主とし、「各教科等を合わせた指導」として「日常生活の指導」と小学部「遊びの指導」「生活単元学習」中学部、高等部は「生活単元学習」を個別の指導計画に基づいて系統的、段階的に指導を行っている。

## 平成30年度の児童生徒数と職員数

児童生徒数：小学部2名 中学部2名  
高等部5名

職員数：\*校長1 教頭1 \*事務長1  
教諭10 養護教諭1 事務1  
\*司書1 介助員1 用務員1  
\*は分校兼務

## 入学案内

小学部、中学部へは、沖縄県教育委員会からの通知に基づき入学します。高等部に関しては、高等部入学選考結果に基づいて入学します。

## 授業参観

コーディネーターと調整のうえ参観できます。

## 案内図

- ◎沖縄療育園バス停より約250m 徒歩4分  
・沖縄バス (87, 287番線)
- ◎経塚バス停より約600m  
・東陽バス (91, 191番線)
- ◎平安病院前バス停より約950m  
・那覇交通市内線 (9, 11, 13, 17番線)  
市外線 (25, 33番線)



平成30年度

## 学校案内



あるがままを受け入れ

成長させる特別支援学校



沖縄県立鏡が丘特別支援学校浦添分校

〒901-2111 沖縄県浦添市字経塚 715 番地

TEL 098 (879) - 5590

FAX 098 (879) - 5609

E-mail school@urasoebunko-sh.open.ed.jp

# 1 本校の教育理念

小さきは 小さきままに  
折れたるは 折れたるままに  
コスモスの花咲く ～昇地三郎～

昭和55年12月に、しいのみ学園園長の昇地三郎先生が来校し、講演をなさった。その時に書いてもらったのが上記の言葉である。

コスモスの花は大小様々、折れ曲がって咲いているのもある。でもコスモスの花には変わらない。それぞれに美しい花を咲かせている。

本校の児童生徒の障害も重度で様々である。しかし、どんなに障害が重くとも、あるがままに受け入れる。そこから本校の教育がスタートする。児童生徒それぞれの個別の指導計画を立て、それぞれに応じた美しい花を咲かせていくように教職員一丸となって教育に取り組んでいく。コスモスが学校の花である。

## 本校の歩み

昭和49年5月	沖縄県立沖縄療育園訪問学級開級式 (児童生徒13名、教諭1名、非常勤講師3名)
54年4月	養護学校義務制に伴い、県立鏡が丘養護学校訪問教育学級となる。(小:26名、中:14名、教諭:8名)
55年12月	しいのみ学園園長 昇地三郎先生講演会(訓練棟)
56年4月	沖縄県立鏡が丘養護学校浦添分校開校式及び入学式 (小:28名、中:12名、教諭:15名)
58年12月	現校舎落成式
平成6年11月	沖縄県立教育センター第3回特殊教育自作教材教具展示会で優良賞受賞。「僕たちの部屋」
8年3月	「花と緑と野鳥の住む学園」で優良賞受賞
9年4月	沖縄県立鏡が丘養護学校高等部分教室開級式 (9名)
11年1月	沖縄県緑化コンクールにおいて準特選を受賞
13年1月	平成12・13年度沖縄県教育委員会指定教育課程研究校最終報告会 沖縄県立鏡が丘養護学校浦添分校創立20周年・分教室4周年祝賀会
14年4月	沖縄県立鏡が丘養護学校高等部分教室に過年度卒業生も入学
16年2月	シーサー贈呈式と祈願祭 制作者 安藤久子様
21年4月	沖縄県立鏡が丘特別支援学校浦添分校に校名変更
23年12月	沖縄県立鏡が丘特別支援学校浦添分校創立30周年記念式典
25年2月	学齢超過者の受け入れ開始(訪問教育)
27年4月	高等部「分教室」を廃止。浦添分校「高等部」(普通科)として新たに設置
27年11月	第1回「浦分祭」開催

## 《小学部》

教育目標

- ①体力の向上と健康の保持・増進を図る。
- ②人や物とのかかわりの中で、楽しく遊んだり学習したりする態度を育てる。
- ③自分の要求や感情などの表現ができる児童を育てる。

◎交流学習「あいのその保育園」



## 《中学部》

教育目標

- ①体力の向上と健康の保持・増進を図る。
- ②人や物とのかかわりの中で、体験を広げながら楽しく学習できる生徒を育てる。
- ③自分の要求や感情などの表現ができる生徒を育てる。

## 《高等部》

教育目標

- ①健康の保持・増進を図り、生活リズムの確立と基本的生活習慣の形成を目指す。
- ②生活経験を広げ、集団に参加する意欲と力を育てる。
- ③人とかかわりを広げ、豊かな感性、確かな認識力を育てる。



学校行事 ◎ 浦分祭

◎ 生活のいろいろな音



◎合同学習  
小学部、中学部、高等部合同による  
集団学習

◎合同学部活動

新入生を迎える会、校外学習、買い物学習、水遊び、交流学習、芸術鑑賞会、お楽しみ会、卒業生を送る会等。



◎校外学習「暮れの町見学」

◎自立活動

個々の実態に応じて、個別指導を行っています。

◎腹臥位



◎ 端座位姿勢



学校行事

◎ 春の遠足(西原町:きらきらビーチ)